

首里城復興レポート Vol.3 (R2.10月~12月)

沖縄県 特命推進課

首里城がつなぐ
「過去」から「未来」へ…



よみがえれ！首里城



特命推進課公式Twitter



目次

1	県・国の動向（2020年10月～12月）	1
2	写真で見る復興への動き	2
3	首里城破損瓦等利活用アイデア事業紹介（実施済み）	4
4	寄附金を活用した県の取組	5
5	首里城復興基本計画策定に向けた県民等ご意見の聴取	6
6	首里城復元・復興に向けたスケジュール	8
7	お知らせ	9



I 県・国の動向（2020年10月～12月）

年月日		
2020年10月23日	県	第2回 首里城復興基本計画に関する有識者懇談会 琉球文化継承・振興検討部会
2020年10月24日	県	首里城火災に係る再発防止検討委員会（委員5名） 県外（姫路城等）防災体制等についての先進事例調査
2020年10月28日	県	第2回 首里城復興基本計画に関する有識者懇談会 新・首里杜構想検討部会
2020年10月30日	県	Google Arts & Cultureによるデジタルコンテンツ「首里城復興」の公開
		首里城プロジェクションマッピング及び首里城復興沖縄空手演武会の開催（10月30日～11月1日）
2020年10月31日	県	首里城復興イベント ものづくり体験×地域連携交流の開催（10月31日、11月1日、3日、7日、8日）
		首里城復興展示室等の設置
2020年11月25日	県	第4回 首里城火災に係る再発防止検討委員会
2020年11月26日	国 県	令和2年度 第3回 首里城復元に向けた技術検討委員会～正殿の梁の一部（小屋丸太梁）に県産木材を使用することを決定～ ※県土木建築部が、国頭村（7/27、28）、石垣市（9/8）において、村、市及び森林組合協力のもと立木調査を実施し、使用可能な木材を確認。
2020年11月27日	県	第2回 首里城復興基本計画に関する有識者懇談会
2020年12月9日	県	第1回 令和の首里城復興Zoom座談会～首里城復興の意義について～
2020年12月15日	県	第3回 首里城復旧・復興推進本部会議～首里城復興基金（寄附金）を活用した赤瓦調達に係る事業の実施等を確認～
2020年12月18日	県	第2回 令和の首里城復興Zoom座談会～首里城を中心とする歴史・文化の再認識と復興とは？～
2020年12月21日	県	第3回 首里城復興基本計画に関する有識者懇談会 琉球文化継承・振興検討部会
	県 国	「首里城正殿復元工事に用いる赤瓦の譲渡に関する覚書」締結
2020年12月22日	県	那覇市長から首里城再建支援寄附金の贈呈（贈呈額：約15億6千万円）
2020年12月23日	県	第3回 首里城復興基本計画に関する有識者懇談会 新・首里杜構想検討部会

2 写真で見る復興への動き

令和2年10月24日

首里城火災に係る再発防止検討委員会
～県外事例調査(姫路城・妙心寺)



プロジェクションマッピング・復興イベント・復興展示室の様子

10月30日～11月1日

来場者:7,106名



10月31日、11月1日、3日、7日、8日

会場入場者数:3,379名



令和2年10月30日

Google Arts & Cultureによる
デジタルコンテンツ「首里城復興」の公開



沖縄県との提供



2 写真で見る復興への動き

令和2年11月27日 第2回
首里城復興基本計画に関する有識者懇談会



～ 令和の首里城復興Zoom座談会 ～



第1回 12月9日

高良 倉吉さん
伊良波 朝義さん
崎山 律子さん

第2回 12月18日

宮良 みゆきさん
桃原 薫さん
リン・ミヤヒラさん
照屋 綺恵さん
稲福 政志さん
いのうえ ちずさん



令和2年12月15日
第3回 首里城復旧・復興推進本部会議



令和2年12月21日
第3回 琉球文化継承・振興検討部会



令和2年12月22日
那覇市長から首里城再建支援寄附金の贈呈



令和2年12月23日
第3回 新・首里杜構想検討部会



3 首里城破損瓦等利活用アイデア事業紹介（実施済み）

舞台『Una-』（御庭）～HPCと首里城破損瓦による舞台空間の創造～

一般社団法人琉球伝統芸能デザイン研究室 山内昌也



コンクリート(HPC※)に破損瓦を配合した琉球伝統芸能空間「Una-」(御庭)を製作。
※ HPC(ハイブリットプレストレストコンクリート)



漆喰シーサーに挑戦!!

沖縄県琉球赤瓦漆喰施工協同組合

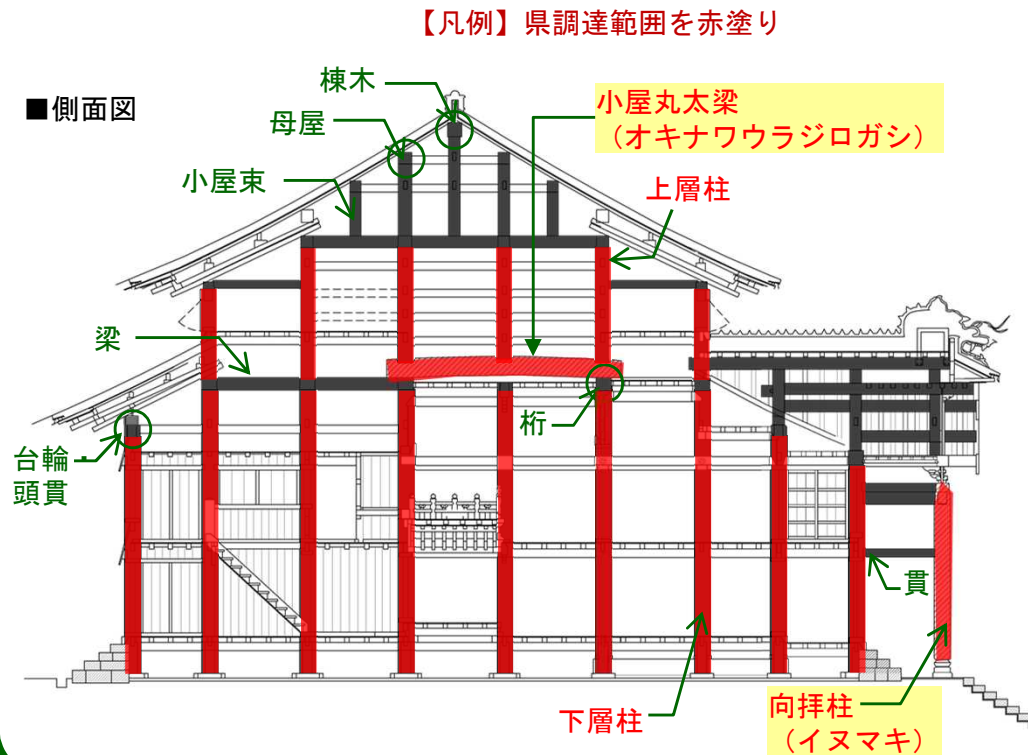


県立博物館・美術館において破損瓦を利用した漆喰シーサーづくりのイベントを開催
(令和2年11月7日～8日 参加者:21名)



4 寄附金を活用した県の取組

(1) 大径材の一部の樹種変更



沖縄県と沖縄総合事務局で合意した「首里城正殿復元工事に用いる大径材の調達について」(令和2年9月30日付協議)において、沖縄県が調達することとした大径材のうち向拝柱と小屋丸太梁に充てるものについては、調達の見通しがついたイヌマキとオキナワウラジログシに変更します。

(2) 赤瓦調達について

沖縄県と沖縄総合事務局は連携して、原土の材料調査とあわせ、シャモットを含めた配合の検討および焼成試験に取り組んでいます。

県では、寄附金を活用し、正殿に用いる赤瓦調達に関する事業を令和3年度から開始します。

5 首里城復興基本計画策定に向けた県民等ご意見の聴取

開催時期	会議等	内容
令和2年 9月14日	第1回 有識者懇談会 第1回 琉球文化継承・振興検討部会 第1回 新・首里杜構想検討部会 合同会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 首里城復興基本方針に基づく今年度の沖縄県の取組状況 ・ 施策の現状と課題の整理 ・ 有識者懇談会の進め方
10月23日	第2回 琉球文化継承・振興検討部会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 琉球文化のルネサンスの捉え方について ・ 首里城復興基本計画(たたき台)について
10月28日	第2回 新・首里杜構想検討部会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新・首里杜構想の策定について
11月27日	第2回 有識者懇談会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各部会の内容を踏まえた首里城復興基本計画(たたき台)に関する総合的な議論
12月9日	第1回 Zoom座談会 (幅広いご意見聴取)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 首里城復興の意義について (高良 倉吉さん、伊良波 朝義さん、崎山 律子さん)
12月18日	第2回 Zoom座談会 (幅広いご意見聴取)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 首里城を中心とする歴史・文化の再認識と復興とは? (宮良 みゆきさん、桃原 薫さん、リン・ミヤヒラさん、 照屋 綺恵さん、稲福 政志さん、いのうえ ちずさん)
12月21日	第3回 琉球文化継承・振興検討部会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 首里城復興基本計画(たたき台)に関する議論
12月23日	第3回 新・首里杜構想検討部会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 首里城復興基本計画(たたき台)に関する議論

※ 詳細は沖縄県公式首里城復興サイト「首里城がつなく過去から未来へ」
首里城復興基本計画のページをご覧ください。

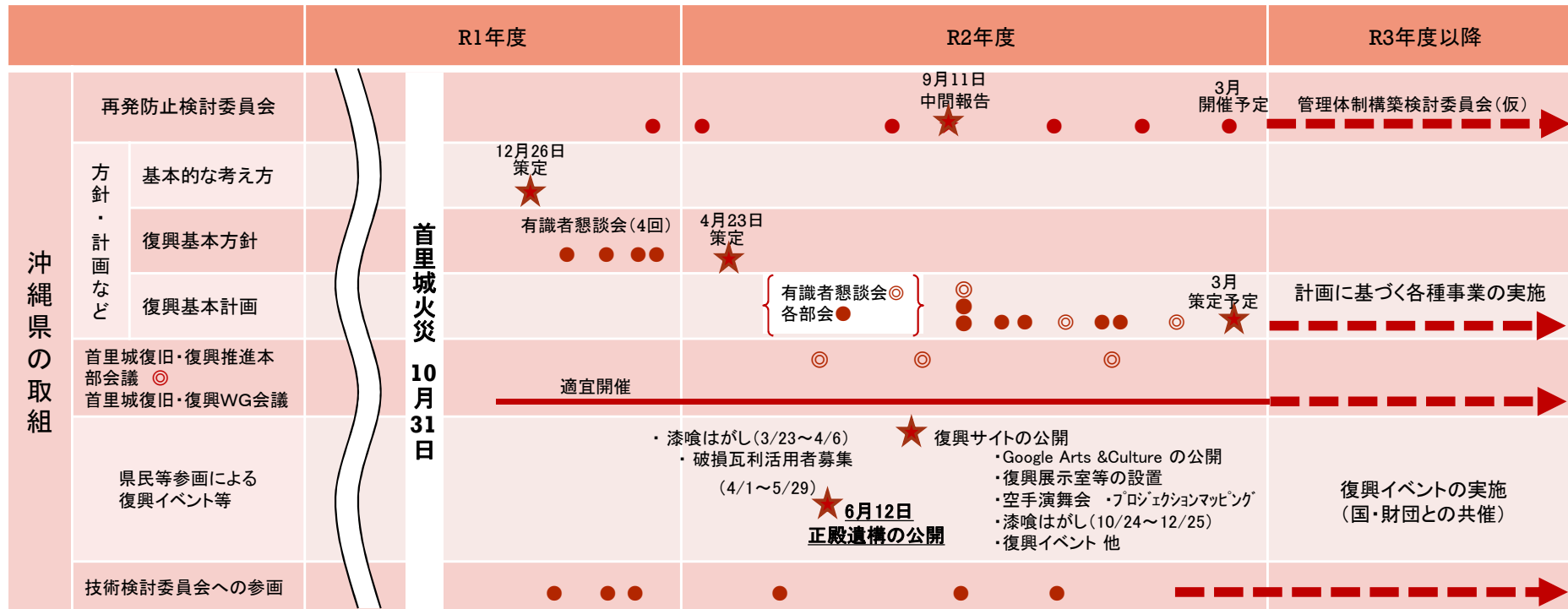


5-2 第2回首里城復興基本計画に関する有識者懇談会(主な意見)

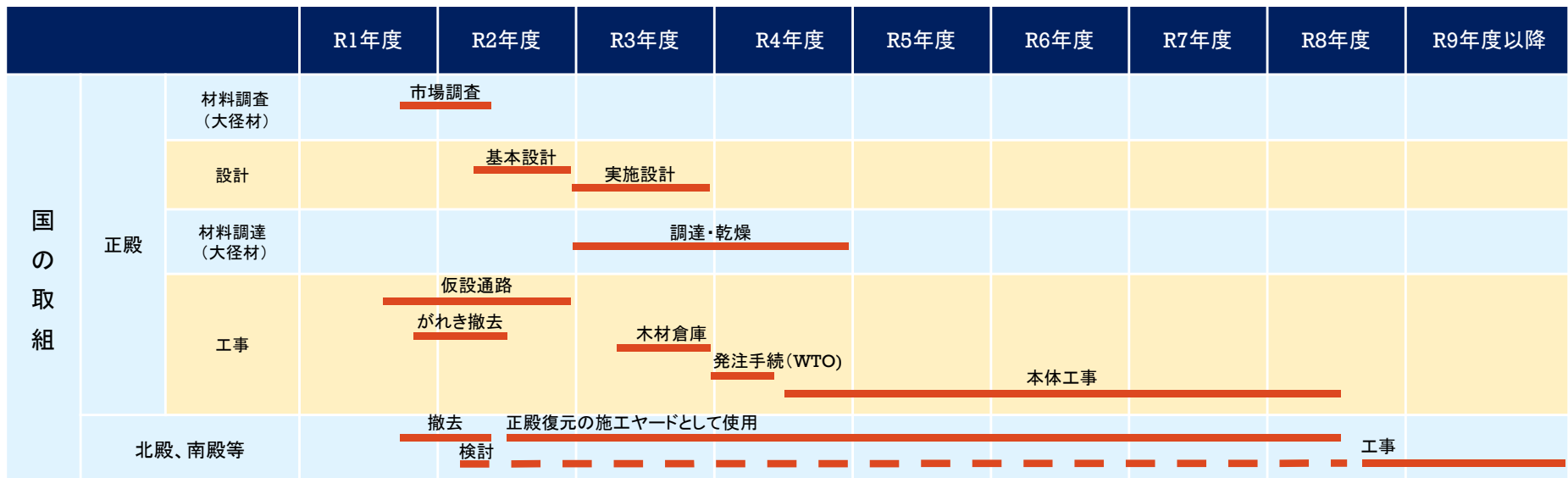
令和2年11月27日(金)

1. 防火設備・施設管理体制の強化に関し、最新システムによる省人化も重要だが、人員配置、連絡体制の構築など、最終的には人間の力が大切であることを踏まえ取り組む必要がある。
2. 将来の修繕・改築に向け、県産木材の植樹や育樹に取り組む必要がある。
3. 北部から木材を運ぶ際の国頭サバクイ、与那国島から大龍柱の材料となる石材を運ぶ際の石木遣り(いちきやい)等の行催事を単発ではなく、首里の御城(うふぐしく)クエーナ等の各地の行事と連携し、一体となって実施することで、地域文化の伝承やそこに住む人びとの誇りにつなげていく視点を持って取り組む必要がある。
4. 城郭内にあった展示収納機能を県営公園区域内に移設設置することについては、中城御殿及び円覚寺本殿等の復元で、それぞれの機能を具体的に検討した上で、国に積極的に働きかけるべき。
5. 被災した漆器類の修復には20年を要するとされ、高度な技術を持つ人材は国内に10人程度。県立芸大で修復技術を学ぶ環境ができたとしてもさらに10年程の修行が必要。保存科学(分析)も教授が限られ、簡単なことではない。従って、沖縄県は、超長期的な戦略を持って、県外・国外にある美術工芸品を沖縄で修復していくことを目指し、決意を持って取り組む必要がある。
6. 首里にある泡盛、味噌、紅型等100年以上の歴史を持つ伝統産業と守礼門、継世門や御内原等との歴史的なつながりに焦点を当てストーリー化することで、歴史・文化への理解、県民の誇りにつなげていくとともに観光資源化していく取組が必要である。

6 首里城復元・復興に向けたスケジュール



※ 国の取組については「首里城正殿等の復元に向けた工程表(2020年3月27日)」より抜粋



7 お知らせ

・「首里城火災破損瓦等の活用事業」二次募集のお知らせ！

首里城への「思い」を多くの方が共有し、また「思い」を形として残していくことを目的として、「[首里城火災破損瓦等の活用事業](#)」の[二次募集](#)が始まりました。

詳細は、[都市公園課ホームページ](#)をご覧ください。

申請期間：令和3年1月4日（月）～1月29日（金） 必着

沖縄県 都市公園課



検索

・ Google Arts & Cultureで首里城を公開!!

Google社と連携し、首里城に象徴される琉球の歴史・文化をデジタルコンテンツ「首里城復興」として発信しています。東京工業大学の川上特任准教授協力のもと、3000人を超える世界中の方々から寄せられた思い出の写真がベースとなっている3Dモデルなど…。

グーグルアーツ 首里城復興



検索

・ 令和の復興 Zoom座談会 YouTubeで公開中!!

令和の「首里城復興」の意義、首里城を中心とする歴史・文化の影響力や期待等について、視聴者とともに考える「Zoom座談会」を開催。

第1回、第2回座談会をYouTubeで公開しています。

「[沖縄県公式 首里城復興サイト](#)」からご覧下さい。



7 お知らせ ～県外企業の皆さまへ～

・ 企業版ふるさと納税制度への対応について

沖縄県の地方創生プロジェクトに「首里城に象徴される琉球の歴史・文化の復興～首里城火災からの復興～」が追加認定されました。

「企業版ふるさと納税」は、国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業（沖縄県外に本社のある企業）が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除する制度です。

令和2年度の税制改正で、最大、寄付額の約9割が軽減され、実質的な企業負担が約1割まで圧縮されています。

詳細につきましては、沖縄県企画調整課ホームページをご覧ください。

◎首里城に象徴される琉球の歴史・文化の復興 ～首里城火災からの復興～

焼失した首里城正殿を再建し、新たな首里城を中心とした古都首里の風格ある歴史的環境の創出を目指します。

このため、首里城公園内の^{なかぐすくうどうん}中城御殿跡の復元整備や守礼門等の文化財の保存修復事業、また琉球王朝時代の美術工芸品の模造復元事業等を実施します。



沖縄県企画部企画調整課

🔍 検索

7 お知らせ ～寄附金の状況～

沖縄県に寄せられた寄附金受入状況

5,116,549,481円 (令和2年12月末現在)

皆さまからのご寄附は、
「首里城復興基金の活用に関する方針」に基づき、
城郭内の正殿をはじめとした施設等の復元に活用します。
その内容は、「沖縄県公式 首里城復興サイト」等でお知らせします。
寄附金の申込・問い合わせは、
沖縄県 都市公園課ホームページをご覧ください。

沖縄県 都市公園課



☆これまでの復興レポートについては、
「沖縄県公式 首里城復興サイト」をご覧ください。



☆Twitterで首里城復興等に関する情報を発信中！



特命推進課公式Twitter



東のアザナより正殿方向を見る
R3.1.10撮影